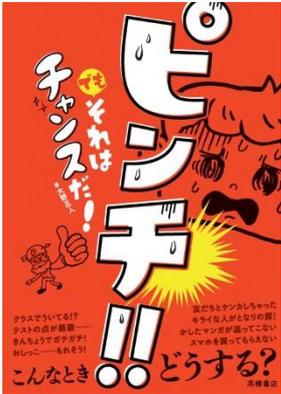


「へえこいてもうた!!」失敗は成功のもと『ピンチ!! それはチャンスだ!』7/10 発売  
発想の転換・咄嗟の機転で、子どもたちの“マイナスをプラスに変える力”をつける



株式会社高橋書店（東京都文京区 代表取締役：高橋秀雄）は、2019年7月10日、『ピンチ!! それはチャンスだ!』を発売します。本書は、日常のピンチシーンをチャンスに変えることで、子どもたちの悩みを解決し、心を豊かにする一冊です。

●子どもたちの毎日の生活には「ピンチ！」がいっぱい！

子どもたちの毎日は、新しいことでいっぱいです。楽しいことだけでなく、困ったこと・悲しいこともたくさん起こります。大人からすれば些細に思えることでも、子どもたちは初めて経験する状況に戸惑い、思い悩むことがあります。「ピンチをチャンスにする力」は経験によって磨かれるものだからです。

●足りない経験を補う「ピンチ」や「チャンス」があることを知っておくことが大切

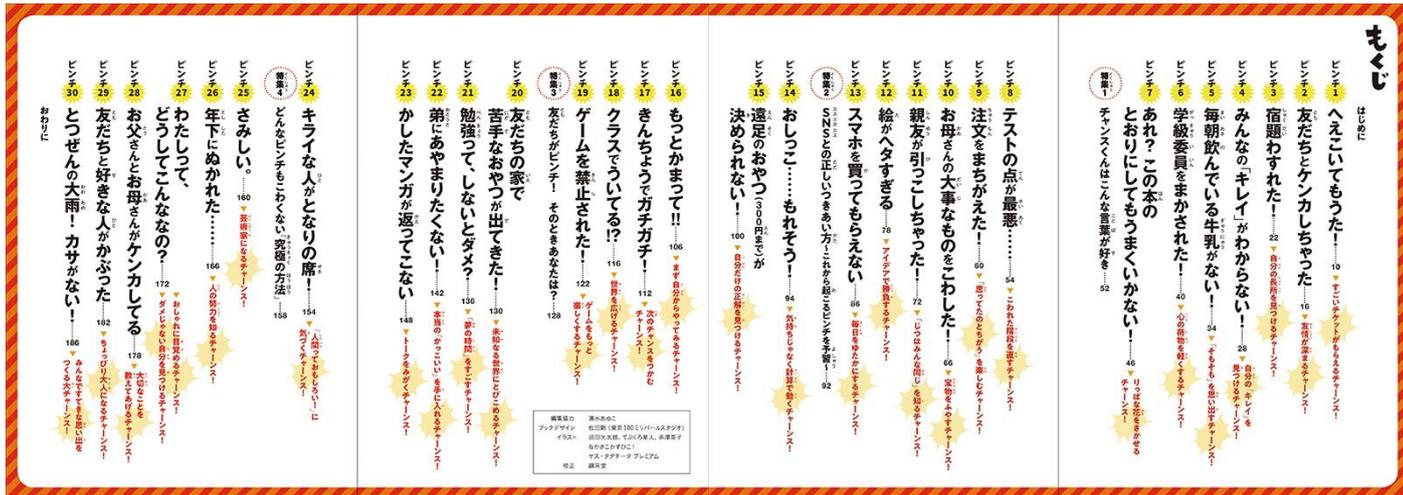
本書では30のピンチシーンをチャンスに変える方法をご紹介します。しかし、ピンチはタイミングや本人の性格、周囲の状況によって、そのあとの展開は変わります。この本で書いていることと、まったくちがう結末になることも。しかしこの本は、悩み・不安の表面的な解決ではなく、根本となる「心の糧作り」を軸にしています。



【当リリースに関するお問い合わせ先】 高橋書店 広告・広報部（担当：多田）  
TEL：03-3943-6583 FAX：03-3943-4051 MAIL：[koukoku@takahashishoten.co.jp](mailto:koukoku@takahashishoten.co.jp)  
プレパプのご相談、いつでも承ります。お気軽にご連絡ください。

書籍も高橋

他にも…



などのピンチを、チャンスに変えるお手伝いをします。

● 足りない経験は読書で！ 追体験できる絶好の機会

たくさんの経験があれば、試練や苦境を乗り越えるときのヒントになります。しかし、人間の一生の中でできることは限られています。そんな中、本を読むことは、作者や登場人物の経験を「追体験」できる経験値アップアイテムです。

本書は読書が苦手な子どもでも楽しんで読めるよう、コミックエッセイの体裁を取っています。ちょっと面白くて笑える30の「ピンチ」エピソードは、すべてマンガでご紹介。そのピンチがどんなチャンスなのかの説明を、フリーレイアウトで解説します。

● 頭ごなしに「こうすべき！」とは言わず 子どもの心に寄り添う

人によってももの感じ方や価値観は違います。「こうするのが良い」とわかって、できない時もあります。決めつけや、押し付けは、大人も子どもも気持ちの良いものではありません。

本書はいろいろなピンチ（失敗）に、「こんな捉え方もできるよ」「こんな風に考えたら楽しいよ」と別の視点を提案します。マイナスと感じるものをプラスに転じる考え方や、発想転換の仕方を学べる工夫を随所にちりばめました。心を軽くできる着想がたっぷりなので、「少し疲れたな…」と感じた時、大人の方にもおすすめです。



【書誌情報】

ピンチ!! それはチャンスだ!

監修：大野正人

価格：定価 1,200 円 + 税

みなさんの「ピンチをチャンスに変えた」エピソード大募集!

《ピンチ博士のチャンスに変えるひろば》公開中!

▶ <https://pinch-soudan.hatenablog.com>

